

3時間クラス

最高得点の1572点を取ったチームのルートは、始めにこどもの国園内を少し取った後、こどもの国駅から吉良吉田駅まで名鉄電車を使ったと推測されます。そこから、吉良吉田駅周辺を押さえたのち、高得点がある一色方面を攻めています。最後の60番からゴールまでノンストップで帰っており、吉良吉田駅からこどもの国駅まで再び電車を使ったと推測されます。名鉄電車の時刻をにらみながら、駅での待ち時間が最小になるよう、ポイントを攻める作戦であったと思われます。名鉄電車をうまく使って3時間ながら一色の高得点エリアを攻めたのが勝因でしょう。失敗すると大失点につながりかねない作戦ですが、これを見事に乗り切った点が素晴らしいと思います。

第2得点の1452点を取ったチームの作戦は、始めに東幡豆の海岸線を進み、吉良吉田駅周辺のポイントを押さえた後、おそらく名鉄電車で吉良吉田駅から上横須賀駅まで行き、駅周辺でポイントを稼いだ後、再び名鉄電車で、こどもの国まで戻ったと推測されます。近場としては比較的高得点が並ぶ海岸線を時間を見ながら攻めるのは制限時間が短い3時間クラスとしては順当で手堅い作戦といえるでしょう。

5時間クラス

最高得点の2696点を取ったチームは、はじめにこどもの国園内のポイントを取った後、東幡豆の海岸線をポイントを取りながら進んでいます。吉良吉田駅周辺のポイントを押さえた後、高得点が並ぶ一色方面を攻め、ぐるっと回って上横須賀駅へ行き、ここから名鉄電車でこどもの国駅まで戻ったと推測されます。

第2得点の2663点のチームも、ほぼ同様の作戦ですが、蛭子岬まで行っている点が最高得点チームと異なっています。両チームともに、東幡豆海岸線⇒吉良吉田駅周辺⇒一色⇒上横須賀駅から名鉄電車、という作戦の骨格はほぼ同じですが、得点差がわずか30点強というポイントひとつの差があるかないかの僅差の戦いであったことがわかります。

今回、地元詳しい主催団体が西尾ならではのポイントを選定しました。これに得点で味付けをさせていただきました。3時間クラスは大きくは2通りの異なる作戦が考えられるように考慮しました。一つは東幡豆の海岸線を進む作戦、もうひとつは名鉄電車で遠くの駅まで行き、その周辺を攻める作戦です。遠くまで行く作戦は、遅刻したりロスタイムが増えるなどのリスクも大きいですが、走力のないチームでも、作戦によっては高得点が望めます。しかし、今回最高得点のチームは一色まで攻め、かなり走力に自信がないととれない作戦は想定を上回っていました。また、お子さん連れなどであまり多くは回れなくても、近場にもおもてなしスポットなどの高得点を配置しました。

5時間クラスは、走力が必要な一色方面を攻めるのが基本的な作戦のひとつになるように配点しました。ただし、名鉄電車沿線を順番に攻めて、帰りは電車で一気に戻っても十分勝負になると思われる配点にしました。ただ、この作戦は西尾駅までいかないといけません。いずれにしろ吉良吉田駅をハブとして、どの方面を攻めるかが作戦のポイントになるように配慮しました。

さて、今回のロゲイニングはかなり広範囲にわたり、名鉄電車をどう利用するかが作戦の分かれ目になったように思います。まさに「赤い電車」と「海」を十分ご堪能いただけましたでしょうか？

(文責：愛知県オリエンテーリング協会 新帯)